

プログラム名 (40字以内)	笑う東大×学が吉本SDGs人材交換留学 漫才ワークショップ		
団体名/所属	吉本興業株式会社/東京M&P2部		
活動区分	就労体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	12人程度	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	学年や所属に限らずご参加ください。		
活動期間	2025年8月	主な活動予定場所	①吉本興業東京本部 ②都内小劇場
プログラム実施の目的	東大生がプロの芸人から漫才という芸能を学び実践することによって、会話力および表現力を向上させ、コミュニケーションに関する新たな知見を獲得する。		
具体的な内容(800字程度)	① ・漫才に関する講義 ・コンビ組み ・ネタ作り&ネタ見せ ・講師からのフィードバック ② 実際に劇場で興行「漫才ワークショップお披露目ライブ」を設定し、実際にお客様の前で行います。その環境のもとで①を経てコンビで改良を重ねたネタを披露し、審査員からの講評をいただきます。 いったん作ったネタに対してのフィードバックを、実際にお客様を入れての「本番」に反映させる時間と機会を設けることで、より講義内容を実感として体得できるプログラムにいたします。 ▼想定スケジュール 8月 ①漫才ワークショップ@吉本興業東京本部(現状8/14(木)、8/17(日)、8/21(木)のうちいずれか一日で実施予定) ②「漫才ワークショップお披露目ライブ」@都内小劇場(現状8/26(火)に実施予定) ▼その他 当日、メディアに向けての取材や撮影にご協力頂く可能性がございます。 参考:2024年度活動の様子 https://magazine.fany.lol/187096/ 参加学生の声(2024年度) 「笑いの持つ力の大きさを実感しました。人を心から笑わせることで、嫌なことも忘れられる場が生まれる。そんな場を作り出せるお笑いの力に魅了され、今後は自分も周囲を笑顔にできるよう意識していきたいと感じました。」 「春から社会人として働く予定ですが、人前で話したり伝え方など、今回の経験は仕事にもつながると感じました。特にプレゼンテーションや初対面の人とのコミュニケーションにおいて、今回学んだことを活かしていきたいです。」 「感覚的に楽しんでいたお笑いですが、ワークショップを通じて論理的に理解できるようになりました。芸人の皆さんや他の学生のセンスに刺激を受け、自分も負けられないという気持ちになりました。特に『スベるのを恐れない』という姿勢に励まされました。」		
【総額】参加するための費用	都内の移動にかかる交通費		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	無し		
【内訳】参加するための費用(交通費)	都内現場までの交通費		
【内訳】参加するための費用(その他)	特になし		
奨励金額(予定)	0円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		